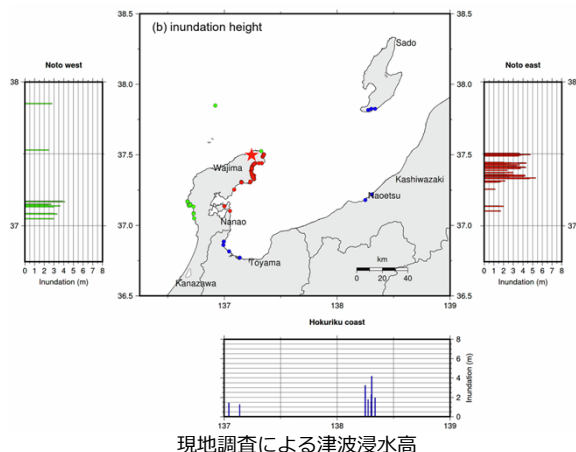


津波ハザード・リスク評価及び国際的被害軽減に関する研究

津波に関する研究成果

2024年能登半島地震による津波の研究

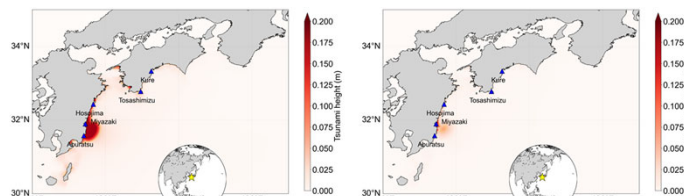
土木学会海岸工学委員会メンバーとして津波痕跡調査を行い、今回の津波発生メカニズムを解明する共に将来の津波ハザード評価に重要な津波の痕跡データベースとして構築した。



(Scientific Data & Coastal Engineering Journal)

2024年8月及び2025年1月に発生した日向灘沖地震の対応

それぞれの地震に対して津波数値解析を実施し、津波の規模、周期、到達時間等の特徴を解析した。(Chengら2025)

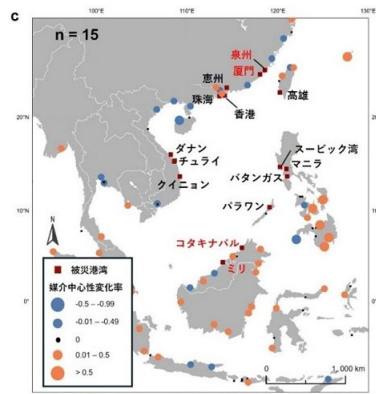


海外大学との共同研究

- 2011年東日本大震災以降、名門であるユニバーシティ・カレッジ・ロンドン（UCL）等との共同研究が2024年濱口梧陵国際賞（国土交通大臣賞）を受賞した。
- 津波が世界の港湾ネットワークに与える影響を、地球温暖化による海面上昇も考慮して包括的にリスク評価する手法を開発した。(Chuaら2024)



濱口梧陵国際賞受賞式



(npj Natural Hazards)

2100年までの海面上昇シナリオで被災が推定される港湾

巨大津波発生後、混雑する港湾（●）、閑散する港湾（○）

国際社会への学術的な貢献

2004年インド洋津波の20周年記念関連イベント

インドネシアとタイの被災地で研究成果を発信して貢献

- 2024年11月 International Seminar on Tsunami Disaster Mitigation 2024 及び The 16th Aceh International Workshop and Expo on Sustainable Tsunami Disaster Recovery (バンダアチェ/インドネシア)の招待講演



招待講演（アナワット）参加者（鎌田、保田、アナワット）

- 2024年12月 The 2nd Thailand Symposium on Earthquake Research（カオラック/タイ）



招待講演（アナワット）招待講演（保田）



タイにある国際津波博物館への貢献（アナワット・保田）

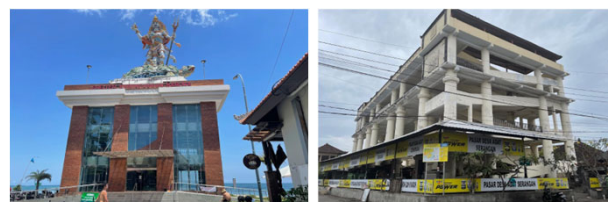
SATREPS 地球規模課題対応国際科学技術協カプログラム

- インドネシアでのEco-DRR及び津波避難に関する調査
- 国家防災庁の若手職員、地方大学の若手研究員の人材育成



バリ島でのマングローブ林

アンボンでのソテツ林



バリ島での津波避難ビル